

第6次山形県教育振興計画

人間力に満ちあふれ、  
山形の未来をひらく人づくり  
つなぐ ~いのち、学び、地域~  
・「いのち」をつなぐ人  
・学びを生かす人  
・地域をつくる人  
広い視野と高い志を持って

仲間や教材、自分との対話を大切に  
じっくりと考えを深めます「授業風景」



日々の授業で鍛えた成果を発揮する  
「マラソン記録会」

学校教育目標 自ら学び、夢に向かって  
たくましく生きていく北部っ子の育成

○ 学習指導要領  
○ 県の6教育振興  
○ 県の教育振興計画  
○ 国の教育振興計画

目指す子ども像

- (知) かかわりを大切に、主体的に学習する子ども
- (徳) 感動する心を持ち、思いやりのある子ども
- (体) 明るく健康で、心身ともにたくましい子ども
- (志) 夢と希望を持ち、自ら挑戦する子ども

○ 町の教育振興計画  
○ 町教育大綱

本校の使命

- 知・徳・体の調和のとれた子どもを育成するとともに、地域をよく知り、地域を愛し、将来にわたってまちづくりに主体的に参画できる資質・能力を育成すること。

教職員の中心価値

- 常に自己研修をして指導力の向上を目指す。
- 「共汗・共感」を合言葉とし、子どもたちとの人間的ふれあいを大事にする。
- 子どもたちの長所を見つけ、認め、励まし、自信を持たせる。
- 職員間の連携を密にし、自らの校務分掌を遂行する。

研究主題

「学ぶ喜びを実感する授業の創造」

児童会スローガン

「希望 団結 北部っ子 美しい虹をかけよう」

学校経営の重点

1. 学ぶ喜びが実感できる授業づくり
  - (1) 「学ぶ喜び」をテーマにした授業改善（算数科を核として）
  - (2) 「学ぶ喜び」が実感できる教育課程の編成・実施
  - (3) かかわりと発信を大事にした「ふるさと学習」の充実
  - (4) ICTを効果的に活用した学習活動の工夫
2. 認め合い・思いやりのある人間関係づくり
  - (1) 学級づくりを中心にした認め合い・思いやりの心の醸成
  - (2) 学級の枠を超えた認め合い・思いやりの心の醸成
  - (3) 教科道徳の充実
3. 望ましい生活習慣と体力向上に向けた取組み
  - (1) 基本的な生活習慣やきまりを守る態度の育成
  - (2) 家庭との連携を密にした生活リズムづくり
  - (3) 教科体育等の充実による体力向上
4. 教育的なニーズに応じた特別支援教育の充実
5. 魅力ある学校づくりに向けた特色ある教育活動の推進

真室川町教育振興計画

基本目標：みんなで育む 学びのまち 真室川  
～ふるさとを愛し高い志をもって 未来をひらく 人づくり～

(副題の) 源となる4つの力と1つの心

- ① 自らを認め 自らを信じる力
  - ② 自ら学び 自ら考える力
  - ③ 感性をはたらかせる力=センスオブワンダー
  - ④ 主体的に人と社会にかかわる力
- 心：「知りたい」「学びたい」という知的な好奇心

自ら考え、仲間と協力して行動する北部っ子 「笑顔祭」



体験を通して地域、自然とつながります  
「自然体験活動」